

事務事業名		南信濃福祉の里整備事業			会計	一般会計				
課等名		介護高齢課			事業種別	政策	開始	21	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	35	高齢者福祉の推進						
目的	対象(誰・何を)	飯田市の高齢者			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	市内どこに住んでいても、安心して暮らせるサービスを提供する。				65歳以上の高齢者数			29671	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	公設デイサービスセンター設置数					12			
	成果指標	飯田下伊那の特養・養護老人ホームの定員								
	定性目標									
事業概要	南信濃福祉の里整備事業として、特養遠山荘の老朽化した設備を更新するとともに、南信濃デイサービスセンターの整備を行い、高齢者が安心して暮らせる福祉環境を整える。 22年度から27年度までの過疎計画に盛り込まれた特養遠山荘の改修事業、南信濃高齢者共同住宅整備事業及び南信濃デイサービスセンター整備事業を実施する。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 特別養護老人ホーム遠山荘ナースクール改修 2 特別養護老人ホーム遠山荘テラス設置工事				1 一式 2 一式			1 12,600千円 2 1,743千円		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		15,262	14,343	14,343	6,009	(地)過疎対策				
国庫支出金										
県支出金										
起債		7,500	14,343	7,100	6,000					
その他										
一般財源		7,762		7,243	9					
人件費計(千円)②		0		0						
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		15,262	14,343	14,343	6,009					
事業内容・目標達成状況の振り返り	特養遠山荘を中心として過疎計画に基づく施設改修整備が計画的に実施されている。今後は、人口減少や高齢化の進展により地域内の高齢者サービスが低下することのないようにしていくことが必要となる。									
改革改善の考え方	①問題点	人口減少や高齢化が進む中で、地区内の高齢者サービスの提供を維持、確保していく為の方策の検討。								
	②改革提案	高齢者へのサービス提供が低下することのないよう、支援を継続していく。								